

G

GOVERNOR'S

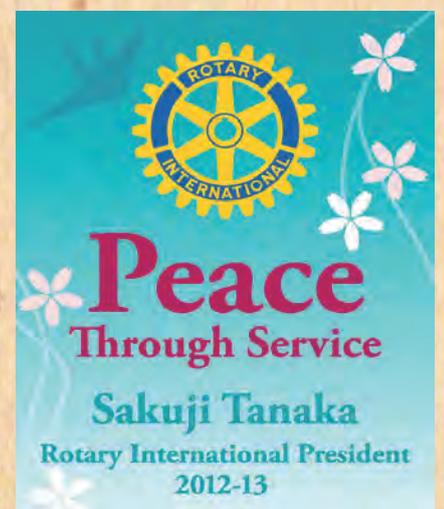
MONTHLY LETTER 2013. 1 .01

2012-2013 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560



和島の良寛の里美術館にある良寛と愛弟子・貞心尼の対面像。(提供：にいがた)

ガバナーメッセージ	2		
地区大会記念チャリティー親睦ゴルフ大会報告	3		
社会奉仕セミナー開催報告	4		
国際ロータリー第 2560 地区大会報告	5		
第 2560 地区米山奨学生学友会総会報告	7		
渡米壮行会 開催御礼	8		
クラブ紹介：			
五泉	RC -9	白根	RC -10
三条	RC -11	燕	RC -12
三条東	RC -13	三条南	RC -14
分水	RC -15	見附	RC -16
会員数及び出席報告・地区主要行事	17		





The Design of the badge

Although there have been many challenges at home and abroad in recent years, It is our responsibility to create a stepping stone to the next generation.

The design blends the characters for “【 恕 (Jo)】 Compassion” and “【 和 (Wa)】 Peace”. 【 恕 (Jo)】 is generally understood as "caring heart", It is broken down to 【 心 (Kokoro)】 and 【 如 (Gotoshi)】 the human mind leading to the root of love referred to in the Buddhist mind " 如来の (Tathagata's) 心 (heart)."

The ultimate idea that we are advocating is rotary's Service above self.

The “Kaen Doki (Jomon era Flame shaped pot)” is a symbol of Nagaoka. Niigata Prefecture is the locus of Jomon era Flame shaped pot. It is also referred to as the "land of flame".

I was repeatedly recognized that both the energy, to serve the development of the area.

The Phoenix represents Nagaoka's rise from the ashes of adversity.

The logo incorporates the Japanese flag and the Rotary district number 2560.

ロータリー理解推進月間

国際ロータリー第2560地区
2012～2013年度 ガバナー
鈴木 重壺 (長岡 RC)



親愛なるロータリアンの皆様、そしてロータリー家族の皆様明けましておめでとうございます。お陰さまで地区内の公式訪問も、つつがなく終わり今は一段落をしたところですので、これから任期いっぱい、掲げた懸案の実践と充実に向けて邁進いたす所存でありますので、引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、今月は「ロータリーをより深く理解する月間」となっています。会員にロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。近年とみにRIにおいても「ロータリーの活動を周囲に如何に理解していただくか」そのための具体的取り組みにも着手しております。

しかし、その実態を見るに「より身近な部分での相互理解が充分でなかった」ために「ロータリーは特殊な人たちの集まりだ」というような意識を周りに与えてきたのではないのでしょうか。

そんな危機感からわたくしは、それぞれの地域でロータリーがより身近に感じられ「我々と協働できる大切な団体なんだ」という意識と、地域の要望に積極かつアクティブに取り組めるロータリーを具現化するために「ロータリー協働ネットワークセンター」を立ち上げたのであります。

ただし、その内容はロータリーの理念に沿ったものであり、かつ組織の持てる裁量の範囲内での活動である事は当然ですが、センターを置くことによって地域の協力団体のエネルギーと一体化する事ことも可能になり、これまでのロータリー活動の輪や実践の中身がより強化され、その結果、地域の信頼が大きくなることが予想されます。そのためにも、発信元の我々ロータリアン自らが「ロータリーへの理解を深めていただく」必要があります。

そこで大切なことは、「クラブの自尊自立」という立ち位置であります。とくにわが国の昨今の窮状からして、まずは「国内の難問に真正面から対峙する」という視点が大切ではないのでしょうか。(国際的視点をないがしろにするということではありません)

まずは内なる問題の解決こそが外へ向けての活動エネルギーにつながるはずだからであります。そんな視点でロータリーへの理解を深めて頂きロータリアンとしてのスキルアップにしてい ただける月間にしてい ただきたいと願っております。

地区大会記念チャリティー親睦ゴルフ大会

国際ロータリー第2560地区
地区大会記念親睦ゴルフ大会実行委員長
青木 章（長岡RC）

10月11日（木）、2012～2013年度地区大会記念親睦ゴルフ大会が長岡カントリー倶楽部にて、参加クラブ35、189名の参加で、にぎやかに開催されました。

今回はチャリティーも兼ね、参加者から、192,000円の暖かいチャリティー金が寄せられました。

寄せられたチャリティー金は、「被害者支援センター」「新潟いのちの電話」「日本ボーイスカウト」に寄贈させていただきます。

当日は、急な雨にも降られましたが、怪我人も無く、全員無事終了することが出来ました。長岡カントリー倶楽部のご厚意により、東西コース貸切でメンバー並みの料金で回らせて頂いたことに感謝しております。

競技は、リペア戦で、個人189名、団体戦30クラブで行われ、個人戦は水原ロータリークラブの青柳隆義さんが栄えある優勝を飾りました。団体戦は、上位3名のネット合計で争った結果、新潟西ロータリークラブが優勝されました。上位3名と3クラブの表彰は、11月18日（日）、地区大会のロータリーの夕べで開催されました。ご参加頂いたロータリアンの皆様、大変有難うございました。



「社会奉仕セミナー開催」

国際ロータリー第2560地区
地区社会奉仕委員会 委員長
五十嵐 繁（白根RC）



「社会奉仕セミナー」を10月26日（金曜日）15時より、まちなかキャンパスにて、鈴木ガバナー、山崎エレクトの出席をいただき、41クラブ、講師先生含む、51名の参加で開催いたしました。

第一部講演会では「ブルーリボン運動（北朝鮮拉致問題）」についてと題して、新潟県庁知事政策局国際企画課拉致問題調整室 信田 直樹 様より30分、講演していただきました。

この北朝鮮拉致問題は、同じ新潟県人が拉致された犯罪事件であり、第2560地区のロータリアンも結集して支援しましょうと、拉致バッチ購入を呼びかけております。政治問題としてではなく、人道的問題として取り組んでおります。終了後「ブルーリボン章購入申込書」を配布させていただきました。

11月30日申し込み締め切り時において、24クラブ、795個の購入を頂きました。ご賛同いただきありがとうございました。

第二部講演会では、社会奉仕委員会の事業計画にある「ロータリー地域協働ネットワークセンターとの協働」（社会的弱者の支援）の一環として、R地域協働ネットワーク副センター長、羽深様、小林様の取り計らいで講演会を開催いたしました。

演題 「犯罪被害者支援センターの活動」について

講師 新潟県警察本部業務課犯罪被害者支援補 野俣 邦彦様
にいがた被害者支援センター専務理事 甲野 勝機様

お二方から犯罪被害者の実態と支援の取り組みをお聞きいたしました。

「R地域協働ネットワークセンター」は、鈴木ガバナーが立ち上げた組織で地区社会奉仕委員会もメンバーになっております。この組織から発せられた情報があれば今後、各クラブに伝達してまいります。

セミナー終了後「寧々家 長岡駅前店」にて懇親会を催し、きたんのない意見交換をし、解散となりました。

国際ロータリー第2560地区大会、長岡で開催！

国際ロータリー第2560地区
地区大会 実行委員長
内山 輝雄（長岡RC）

2012-13年度地区大会が去る11月17日・18日、RI会長代理北精治様ご夫婦を御迎えし、総勢1,091名の多数の参加を戴き開催致しました。

17日午後1時より、長岡グランドホテルに於いて「G補佐、地区委員長、会長」会、引き続いて羽賀友信様より「国際情勢とロータリーの役割」と題して御講演戴きました。午後5時より「RI会長代理御夫婦歓迎晩餐会」が室内楽五重奏で始まり特に華やかにタイ民族舞踊を舞われた米山奨学生のスパマーさんを囲み東日本災害の義援金が多く寄せられました。

18日は、アオーレ長岡で午前9時30分より、RI会長代理北精治様の御入場に始まり、順調にプログラムを進めRI会長代理の講評を戴き一区切りとなりました。

記念講演と致しましては造園家の涌井雅之様より「考えよう、育もう、自然と命」の演題で御講演戴き一般市民の方も大勢観客席で聴講戴きました。

御二人の講演は大変好評で今日本が直面している、国際問題、環境問題に一灯を灯して戴いたと思います。

午後5時15分よりロータリーの夕べの始まりです。30分の休憩の間に食膳を用意し、寒い中土間をホットにする為ウインドアンサンブルの熱い演奏に大喝采でアンコールにも応え背景の大型スクリーンには長岡花火のハイライトが放映され演奏とうまく一致し寒さを忘れしました。

アリーナではいよいよRI会長代理御夫妻とガバナーの入場です。トランペットと声楽によるアイダの凱行進曲で御迎えし曲が終わると会場が一気に湧き上がりブラボーを戴きました。石本直前ガバナーの乾杯に合わせ、オペラ歌手2人による乾杯の歌で会場は一斉に華やぎ楽しい親睦会に入りました。

地区大会の本旨であるRI会長のテーマを実践し活動する為、親しく友情を深め懇親の輪を広げることが必要です。その為の会場設営、接客対応、お茶席其の他のおもてなしの心が会員の皆様に伝えることが出来ましたら望外の喜びであります。

これからも“恕の心を持って和を為す”を合言葉に、“奉仕を通じて平和”に向け努力しましょう。各クラブの御発展と、ホスト・コホストクラブの皆様や関係各位の御協力に心より感謝申し上げます。



地区大会を終えて

国際ロータリー第2560地区

2012～2013年度 ガバナー

鈴木 重彦（長岡 RC）

この度の地区大会では皆さまのご尽力によって内外から高い評価を得ました事に対しまして、真っ先に全てのロータリアンの熱意と友情に敬意と感謝を申し上げねばなりません。特に、従前から地元でのロータリー活動において【協働】を真骨頂としている長岡4ロータリークラブの結束で大会準備から本番に至るまで筆舌に尽くし難いご支援ご協力をいただきました、ただただ頭の下がる思いでいっぱいです。

また、長岡工業高等専門学校インターアクトクラブ並びに地区ローターアクトクラブの皆さんをはじめ地区内の新世代メンバーの結束した協力姿勢、パストガバナーや地区役員の皆様のバックアップ、これら全ての皆様がまさしく「打って一丸となって」の獅子奮迅の働きは、日頃のロータリーの底力が遺憾なく発揮された結果だと推察いたしますこの事はこれからのロータリーの発展に明らかな「一灯」を灯したものと確信いたします。さらには米山奨学生（タイ国）のスチャターノン・スパスマートさんの民族舞踊や弦楽四重奏、ウインドアンサンブルとオペラの奏者の皆様にも花を添えていただきました。特に「これからのロータリー発展のためには地域との良好なネットワークの構築が大切」との視点から、「ロータリー地域協働ネットワーク」の立ち上げに関連して、これまでにない多くの外部来賓者をお迎えする中、来岡を熱望しておりました RI 会長代理の北清治様ご夫妻の素晴らしいご指導の元に、多くのロータリアンのご参加によって盛会裏に挙行できましたことは、これまた望外の喜びでした。

大会のメインとした講演会では、多様な価値観とグローバル化の進む現代でのロータリーの立ち位置を探りさらなる発展に結び付けるべく、羽賀友信様には「国際情勢とロータリーの役割」と題して講演いただきロータリーアクションの可能性を考える機会となりました。

また涌井雅之（史郎）氏には「考えよう・育もう！自然と命」というテーマで地球規模での環境問題に始まり、日本の文化を理解し日本人として足下からの環境保全に如何に取り組むべきかという視点からご提案いただきました。まさに時を得た貴重なお話しをいただきましたお二人の講師にも厚くお礼を申し上げます。最後になりますが、この度の地区大会での「恕を以って和を為す」を体現出来たこの経験を大いに生かし、地区ロータリーのますますの発展につなげてゆかねばと決意を新たにしております。皆さん誠にありがとうございました。心から感謝！！



第2560地区米山奨学生学友会総会報告

国際ロータリー第2560地区
米山奨学金委員会 米山奨学生学友会担当
馬場 伸行（新潟西 RC）

去る2012年12月1日（土）長岡グランドホテル(悠久の間)に於いて総会並びに親睦会を開催いたしました。

当日は朝から初雪が降り、学友、ロータリアンの集まりを心配致しましたが急な欠席は2名ほどで定時に開催いたしました。

まず初めに詹会長の開会挨拶、そして大橋米山奨学委員長挨拶と続き議事に入りました。詹会長による議長議事進行で活動報告、決算報告、監査報告と続き議題は全員一致で無事に可決承認されました。最後に米山記念奨学会理事 植木 P G からの挨拶でこの学友会の意義とこれからの発展に期待する旨の話しがあり、その後、米山奨学会アドバイザーの新保清久さんからの閉会の挨拶で会は無事終了いたしました。

引続き親睦会にうつり鈴木ガバナーの挨拶、山崎ガバナーエレクトによる乾杯でスタートいたしました。

学友会近況報告では学友の皆さんが意外なところに勤務していることを報告し和気あいあいと楽しくお酒を飲みながら懇談いたしました。現役の奨学生には現在の活動状況等2、3分程度の話をしてもらい、あっという間に時間が過ぎていきました。また新たな学友が他の地区から新潟に来ており、これからも参加する旨のありがたい話もありました。中締め挨拶は、学友会理事 ヤーヤ・ムハマド・イズアリさんに日本式の一本締めで締めてもらい最後に大いに盛り上がりお開きとなりました。

学友・奨学生・カウンセラーのロータリアン・役員の方々の皆様、大変ありがとうございました。



渡米壮行会 開催御礼

国際ロータリー第2560地区
2013～2014年度 ガバナー
山崎 堅輔 (中条 RC)



此の度は、私の為に盛大な壮行会を催して頂きましたこと、誠に恐縮に存じます。改めまして鈴木ガバナーを始め、スタッフ並びに地区役員の皆様、歴代パストガバナーの皆様、そして壮行会ご出席の為に忙しい中、わざわざ馳せ参じて下さいました私の年度のガバナー補佐の皆様に対し厚く御礼申し上げる次第であります。有難うございました。

思い起しますれば、丁度一年前の12月10日、ガバナーノミニーを、受諾して後、初めての地区の公式の場に出席し、緊張と怯えの中、鈴木ガバナー殿の壮行会のことがつい最近の事のように思い起こされます。そして、一年が瞬く間に経過致しました。その間、歴代のパストガバナーの皆様から数々のご助言を賜りましたことに対しまして深く感謝申し上げます。有難うございました。勿論この後も引き続きご指導を賜わりたく存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

この壮行会は私にとりましては、空を飛ぶ鳥の巣立ちのようなものでしょうか。私はパラグライダーで2度墜落して大けがをしましたが、この巣立ちでは絶対に墜落するわけには行きません。此の事をしっかり自分に言い聞かせて、国際協議会でのカバナーエレクト研修セミナーに臨む所存でございます。皆様方の温かい思いやりの気持ちを支えとして、老体に鞭打って行って参ります。有難うございました。

「山崎ガバナーエレクト渡米壮行会」の開催御礼



国際ロータリー第2560地区
2013～2014 山崎年度地区幹事
時田 政義 (中条 RC)

2012. 12. 08 は稀にみる悪天候にも拘わらず、パストガバナーの皆様をはじめ多くの皆様にご参集賜り、鈴木ガバナー殿主催による「山崎ガバナーエレクト渡米壮行会」を盛大に開催して頂きました。改めまして、心から厚く御礼申し上げます。

また、2012. 12. 19 には超ご多忙中のところ、鈴木ガバナーご夫妻が山崎ガバナーエレクト事務所へご来訪頂き、国際協議会へ出席予定の山崎ガバナーエレクト夫妻へ数々の必要事項や心構えなどをご伝授頂き、そのきめ細かなお心遣いに感動致しました。お陰様にてこれを以って心の準備も整った事と思えます。

その国際協議会は、2013. 01. 13～19 に米国サンジェゴ市で開催され、その際に伝達されるR I 方針に基づき、いよいよ山崎年度の実質的なスタートとなります。皆様のご支援ご鞭撻を何卒宜しくお願い申し上げます。

クラブ紹介

その50年の歩み

五泉ロータリークラブ 雑誌委員長
渡辺 裕

発会より半世紀、私たちのクラブは、この春盛大に創立50年の式典を終えることができました。1962年に発会、1990年には最大会員数63名を数えましたが、現在21名、世の習いとは申せ一抹の寂しさを感じています。

例会は木曜日12時30分～13時30分。第一木曜日のみ夜間例会となっています。昼間出席が困難な会員の為始めたのですが、その効果の程は不明です。

例会会場は、五泉商工会議所の三階。平均年齢は63.4歳と少しずつ高齢化が進んでおりますが、皆さんお元気で上ってこられます。

五泉はニット、織物の町として活況を呈してきた町ですが、現在会員の8割近くがサービス関係であって製造業に携わる会員が減少している事実は、全国共通の事と思われれます。1990年頃のピーク時、織物関係の会員が約3割占めておりました。

隔世の感があります。

職業分類といえば、ロータリー職種大分類によると、90あげられております。フランス革命前のボワローの職業一覧によれば、全部で125の職種ありと。圧倒的に製造業を生業とする職人の数が多いのに驚かされます。ロータリーは、宗教団体ではなく、利益を追求するカンパニーでもなく、フリーメーソン等の結社でもありません。本当に交流の場、自己向上の場をロータリーに求めようとすれば、多種多様な職種の方々に会員になっていただく必要があります。

100年前シカゴで創設されたロータリー。恐らく彼らは働くことを善とするプロテスタントの人達では、なかったかと推測します。会員減少のヒントはこの辺にありそうです。

小さい五泉ロータリークラブですが、若い力も育っております。彼らに期待しつつ、紹介をおわります。



石巻凧揚げ激励会 ～復興の願いをこめて～

白根ロータリークラブ 幹事
渡辺 幸雄

2012年9月、東日本大震災から1年半たった宮城の空に、白根の大凧が高々と舞い上がった。

300年の歴史をもつ「白根大凧合歓」。この地域の特性をいかして被災地の方々を元気づけたいという思いから、石巻市雄勝町での凧揚げプロジェクトがスタートしました。震災の影響で4クラブ合同運営となっている石巻のRCにお話すると、「心強い応援、大歓迎いたします。」との御返事をいただき、親睦・職業奉仕・社会奉仕の3委員会共同事業として着々と準備が進められました。

9月8日の当日、晴天の中、15名のクラブメンバーが参加して白根を出発。お昼頃、雄勝町に着くと、石巻のRCから各会長、ガバナー補佐、幹事の6名、さらに船越小学校PTA会長に出席いただき、セレモニーが開催されました。地元の小学校への図書カードの寄贈等が行われ、いよいよ復興祈願の大凧揚げ。素晴らしい天気の中で大凧が悠々と空に舞い、集まった人たちも24畳の凧の大きさに驚き、子供たちも喜んでいました。

「1年半前にあの津波にあって以来、雄勝の人たちは常に下ばかり見て上を見たことかありませんでした。でも、今日白根の大凧が来て、青空の中を舞う凧を見ました。子供たちがみんな上を見てニコニコ笑っている様子を見て私も非常にうれしいです。」と語っていた地元の方の言葉が印象的でした。



『チャーターメンバーが元気に例会出席』

三条ロータリークラブ 幹事
若槻 八十彦

三条ロータリークラブは県内7番目のロータリークラブとして1957年、長岡ロータリークラブをスポンサークラブに設立いたしました。チャーターメンバー24名のうち、野水文治氏は今もお元気で例会に出席をされています。そして、1986～1987年度には藤田説量地区ガバナーを輩出しております。

設立から56年目の現在、会員数は54名で全て男性です。今年度は、杉山幸英会長の「ロータリアンの誇りを持って奉仕を」をスローガンに掲げ、奉仕の実践と明るく楽しいクラブ作りに努めています。

1971年には三条ローターアクトクラブを提唱、創立をして現在42年目となりました。月2回の例会に出席して思うことは、「ロータリーの理念」を若者たちに学んでもらうことの大切さであり、そしてまた彼らの成長を見ることが出来るという喜びであります。彼ら若者の発想で「奉仕の理念」を具現化している様を見てみると、新鮮さを感じます。将来、彼らが立派なロータリアンとなるであろうことを信じています。

2006年から台湾の新竹城中ロータリークラブと姉妹クラブとして交流を始め、毎年1回、互いに訪問し交流を行なっています。今年度は10月に台湾から家族連れで20数名のロータリアンから訪れていただきました。そしてこの3月には、新竹城中ロータリークラブの設立20周年記念大会に参加を予定しています。



新竹城中RCの皆さんを迎えるの歓迎例会



三条RACが主催し毎年1月に開催している障がい者支援施設 長久の家でのもちつき交流会

はきものをそろえる

燕ロータリークラブ

当クラブの特色ある活動のひとつに「お靴のベッド寄贈」があります。

これは長野県円福寺の藤本幸邦和尚の「こどもの教育は幼児からの躰です。教育の基本のひとつは、足もとの靴をそろえることから始まります」という教えに起因しています。

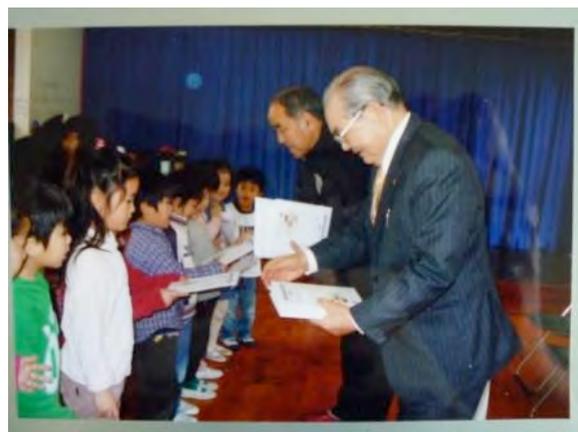
お靴のベッドとは、子供たちが脱いだ靴を乗せるマットです。ブルーとピンクの色があり、そろえた靴の絵柄がプリントされています。

園児たちにもなじみやすく「お靴のベッド」というネーミングで、下駄箱や玄関に置いてこの上に靴をそろえる習慣をつけるというのが目的です。この活動は、2002年から毎年3月に市内公立・私立全ての幼稚園と保育園に寄贈しています継続の奉仕活動です。

寄贈時には個々の袋にも藤本和尚の教えが書いてありますので紹介します。

「はきものをそろえると心もそろう 心がそろうとはきものもそろう
ぬぐときにそろえておくと はくときに心がみだれない
だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと 世界中の 人の心もそろうでしょう」

教育現場の先生方やお母さん方から大変好評をいただいています。人に言われなくても靴をそろえる習慣が身に付き、普段の自宅でも効果が表れているという意見も寄せられています。近年、近隣の分水・吉田両クラブからも賛同をいただきまして合同で寄贈を行っています。子供たちの成長が目に見える奉仕活動です。



「会員の皆さんの結束と強い絆」

三条東ロータリークラブ 幹事

小林 昭雄

2012～2013年度 三条東ロータリークラブ 玉木会長の方針「絆を強く、クラブの活性化と奉仕の心を大切に」を基本とした本年度の活動が半年過ぎました。

毎月第一例会では、米山奨学生の中国人女性：劉姣（リュウ・コウ）さんが参加されています。夏には、ドイツからの夏期交換学生の女子高校生2名を受入れ、2週間の滞在を佐藤浩一会員宅にお願いし、国際奉仕委員会協力のもと三条での日本の文化を知って頂きました。又、早朝例会を初めて実施し、米泉寺住職の田村松英会委員による法話・座禅の貴重な経験を得る活動も行いました。

本年第一回目の職場例会におきましては、世界のSUWADAさんでいろいろ勉強させて頂きました。引き続き、第二回の職場例会が企画されています。又、当ロータリークラブ今年度最大の社会奉仕事業である「命の大切さ～ゴスペルシンガーへの道、ゴスペル歌手：市岡裕子講演会」を開催致します。日時は2月17日（日）午後3時30分から午後5時00分まで、場所は三条中央公民館です。3年連続の開催となり定着しつつあります。玉木会長の重点目標【社会奉仕は、クラブテーマ「命を守る」に力を入れ、復興の最大限努力しよう。国際奉仕は、米奨学生を迎えクラブ全員で助け合おう。親睦と奉仕の心を大切にしよう。例会の出席率を高め、会員増強と退会防止をしよう。定款・細則を全員で勉強しよう。職場訪問や職場例会を積極的にやろう。・・・等】を踏まえ、残り半年を玉木会長のもとしっかり活動していきたいと思っております。



『私達の三条南R Cについて』

三条南ロータリークラブ 幹事
丸山 征夫

日本の家庭用、建築用金物といえは新潟県三条市の右に出る町はないと言える程、多品種の金属製品が製造され全国に出回っています。隣の燕市も金属製洋食器で日本一の町です。

企業数も多いので必然的に社長さんの人数も多い訳です。石を投げるとどこかの社長さんが「痛い！」と悲鳴を上げるとか言われています。クラブ設立以来出席率は90%を下回ったことが無く会員同士の結束が強いのも自慢の一つです。他に自慢が出来ることは色々ありますが、AED（自動体外式除細動器）を三年連続で社会奉仕事業として社会に寄贈していることです。今年も新潟県済生会関連の福祉施設「なでしこ青空保育園」に寄贈しました。（2012年8月20日の例会時）

その後、AEDの研修会が開かれ坂井会長、および社会奉仕委員の田代、渡辺（久晃）、吉井会員も出席して機器メーカーのインストラクターによる約一時間の研修を受けました。

その日はまだ残暑が厳しく連日30度を超す毎日で熱中症が大流行。大切な子どもを預かる施設の職員たちの責任は重大であり、「救急車が来る前に」の処置方法を熱心に受講していました。また、小児科医である渡辺委員の要所の貴重なアドバイスはこの研修会をさらに充実させるものとなりました。

私達のクラブには前述の渡辺会員（小児科医）の他にも多くの開業医の会員がメンバーとして名を連ねております。外科医、内科医、胃腸科医、整形外科医、耳鼻科医、等々。病気になったら、この会員のドアを叩けば大体治ってしまうほどの安心クラブです。この記事を読み、メイクアップして診察を受けようとする他クラブ会員が増えるかも？



創立40周年に向けての取り組み

分水ロータリークラブ 幹事

山田 恭弘

分水ロータリークラブは来年創立40周年を迎えます。
今年度はその土台作りを根幹にして活動を行っております。

こうした中、12月18日(火)に毎年恒例のクリスマス家族大会が行われました。例年と異なる取り組みとして、3年あまりにおいて長期欠席だった会員を今年度の親睦委員長として抜擢しました。そして、パーティー会場については親睦委員長のお店を利用させていただき、イベントの進行・取りまとめ・会場設営・料理をお願いしました。

それだけでも大変なことですが、さらにメインの出し物として自ら構成している「おやじバンド」で場を盛り上げるという奮闘ぶり！5つの大役を見事にこなしてもらいました。

会員増強もさることながら、会員の維持や会員一人ひとりの力を発揮してもらおうといった意味においても、こういう思い切った人選・取り組みはいかがでしょうか。

新年会においても、民謡・三味線に精通した会員から芸を披露してもらう予定です。

基本的には、例会の運営・各委員会活動をしっかりこなし、親睦を深め、会員の増強・維持といったことを地道に行いながら、来年の40周年に向けて会員一人ひとりの力を大切に、クラブを活性化していきたいと思います。



見附らしく和やかに・6月8日30周年式典

見附ロータリークラブ 会長
三本 進一

見附RCはメンバー18名（12月20日現在）の小さな所帯ですが、近年入会した40歳代の若いメンバー4名が毎週の例会などで活気をもたらしてくれています。

メンバー数は少ないですが、これまでよりもメンバーの年代層が広がった中でお互いを良く知り合うことができ、とても和やかな雰囲気の中で例会を進めており、今年度は市民に見附RCの存在をアピールする取り組みにポイントを置き、その一環として毎月の第3例会で行うことにしている外部卓話の内容を見附新聞社の協力により見附新聞の記事として掲載してもらい、市民にお知らせをしています。

これまでに、日本会議新潟女性の会・藤崎孝子事務局長による「在新潟中国総領事館問題」、見附市立病院南村愛医師による「形成外科の内容紹介」、市消防本部羽賀博文救命救急士による「熱中症予防対策」などを市民向けに発信し、第4分区IMの際に参加者で実施した海岸清掃の取り組みも写真入りで掲載されました。

おかげさまで、今年度、見附RCは創立から創立30周年を迎えました。

諸般の事情で記念式典開催日の決定が遅れておりましたが、6月8日（土）に記念式典を例会場のホテルつるやを会場に開催することとなりました。詳細は追ってお知らせいたしますので、各クラブよりのご出席をよろしくお願い申し上げます。

※写真は、北越銀行見附支店村山光一支店長による外部卓話「最近の銀行事情」の一場面（12月13日）



会員数及び出席報告

第2560地区 2012-13年度 11月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	11月末会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)			332	342	33	10
新発田	3	98.35	80	83	0	3
村上	4	83.45	35	35	6	0
水原	3	75.54	25	26	1	1
中条	4	97.50	29	30	3	1
新発田城南	4	93.87	42	44	5	2
豊栄	3	88.40	23	23	4	0
新発田中央	4	91.14	48	48	4	0
中条胎内	4	80.36	28	29	5	1
村上岩船	4	82.29	22	24	5	2
第2分区(9クラブ)			394	422	21	28
新潟	4	84.87	81	88	0	7
新潟東	4	95.58	53	56	4	3
新潟南	4	87.00	74	85	0	11
佐渡	3	82.00	13	13	0	0
新潟西	5	87.06	31	34	1	3
佐渡南	4	79.44	46	46	6	0
新潟北	4	81.59	36	37	0	1
新潟中央	4	89.58	22	24	1	2
新潟万代	3	80.70	38	39	9	1
第3分区(6クラブ)			143	147	7	4
新津	4	68.00	22	24	0	2
村松	4	80.00	9	10	0	1
五泉	4	79.12	20	21	3	1
白根	5	81.22	50	49	2	-1
新津中央	4	78.91	32	32	1	0
阿賀野川ライン	4	62.50	10	11	1	1
第4分区(11クラブ)			363	363	17	0
三条	4	86.81	54	54	0	0
燕	4	79.27	24	24	0	0
加茂	4	75.73	37	34	5	-3
三条南	3	89.13	46	48	0	2
分水	4	86.67	30	30	2	0
見附	5	77.00	18	18	1	0
吉田	4	84.28	35	35	2	0
三条北	4	85.00	69	70	2	1
巻	4	100.00	13	12	0	-1
田上あじさい	4	66.70	5	6	1	1
三条東	4	83.62	32	32	4	0

R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	11月末会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)			304	309	30	5
長岡	4	92.72	41	45	2	4
柏崎	4	86.41	46	46	0	0
長岡東	5	91.28	65	66	6	1
柏崎東	4	96.02	44	43	3	-1
栃尾	4	82.61	23	23	0	0
長岡西	4	81.71	42	43	5	1
柏崎中央	4	89.70	43	43	14	0
第6分区(6クラブ)			147	150	6	3
十日町	5	93.30	33	32	0	-1
小千谷	5	83.24	37	38	3	1
雪国魚沼	4	77.80	19	21	1	2
十日町北	4	88.63	21	22	1	1
津南	4	83.65	26	26	1	0
越後魚沼	4	72.70	11	11	0	0
第7分区(9クラブ)			313	316	25	3
高田	4	74.07	59	60	1	1
直江津	4	80.45	44	43	2	-1
新井	4	76.18	32	33	3	1
糸魚川	4	87.96	35	36	1	1
妙高高原	4	80.00	5	5	0	0
高田東	4	84.21	38	38	2	0
糸魚川中央	4	77.27	34	34	0	0
頸北	4	82.30	16	17	1	1
越後春日山	5	92.33	50	50	15	0

クラブ数	57	クラブ
7月1日 会員数	1,996	人
11月末 会員数	2,046	人
女性会員数	139	人
純増減会員数	50	人
当月平均出席率	83.81	%

2012-13年度 地区主要行事予定 (鈴木年度)

2012年8月30日現在

年月日		行事		会場	
2012年 (H.24)	7月	1	(日)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪
		15・16	(日・月)	インターアクト年次大会	東京学館高等学校
		20	(金)	新世代奉仕委員会	まちなかキャンパス
		21	(土)	地区新世代リスクマネージメント委員会	まちなかキャンパス
		21	(土)	ガバナー連絡会	長岡
		21	(土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親会	
		28	(土)	クラブ奉仕委員会セミナー ロータリーアクト委員会 ロータリー財団委員会 第1回地区補助金 募集案内7/中旬締切、7/下旬審査	まちなかキャンパス
	8月	会員増強および拡大月間			
		10	(金)	ロータリー財団定例ミーティング	万代シルバーホテル
		25	(土)	米山奨学生親睦交流会	福島県(会津)
		25	(土)	2013-14年ロータリー財団国際親善奨学生選考会	まちなかキャンパス
		25	(土)	第1回ロータリー財団セミナー	ホテルニューオータニ長岡
	9月	新世代のための月間			
		2	(日)	第5分区IM(青木G補佐・長岡西RC)	長岡ベルナール(長岡市)
		7	(金)	地区諮問委員会(鈴木年度)	長岡グランドホテル
		7	(金)	地区運営会議(鈴木年度)	長岡グランドホテル
		8	(土)	第2分区IM(箕輪G補佐・新潟中央RC)	ANAクラウンプラザホテル(新潟市)
		8	(土)	第7分区IM(真保G補佐・頸北RC)	鶴の浜ニューホテル(上越市)
		11・12	(火・水)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	グランドプリンスホテル新高輪
		13	(木)	2013-2014年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンスホテル新高輪
		14	(金)	米山奨学委員会 学校説明会	新潟チサンホテル
		22	(土)	第1分区IM(井岡G補佐・水原RC)	天朝閣(阿賀野市)
		23	(日)	第6分区IM(星名G補佐・十日町北RC)	ラポート十日町(十日町市)
	29	(土)	第4分区IM(杉山G補佐・巻RC) 第2回地区補助金 募集案内9/末頃締切、10/中旬審査、10/下旬地区承認通知	『蚕の館』巻農業改善センター	
	10月	職業奉仕月間・米山月間			
		6	(土)	ロータリー財団定例ミーティング	長岡グランドホテル
		6~8	(土~月)	ライラ研修会	糸魚川
		11	(木)	鈴木年度 地区大会記念ゴルフ大会	長岡カントリークラブ
13		(土)	RA・IA・留学生交流イベント:長岡ウォークラリー	アオーレ長岡	
13		(土)	第3分区IM(藤村G補佐・白根RC)	サルナート白根(新潟市)	
20		(土)	第1回米山奨学委員長セミナー	まちなかキャンパス	
27		(土)	地域協働ネットワーク第2回委員会	未定	
27	(土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親会	未定		
28	(日)	柏崎RC60周年	柏崎産業文化会館(柏崎)		
11月	ロータリー財団月間				
	17	(土)	鈴木年度 RI会長代理歓迎晩餐会	長岡グランドホテル	
	18	(日)	鈴木年度 地区大会	アオーレ長岡	
	27	(火)	ガバナー会議	ホテルグランパシフィック	
28・29	(水・木)	ロータリー研究会	ホテルグランパシフィック		
12月	家族月間				
	1	(土)	米山奨学生・学友会総会	長岡グランドホテル	
	8	(土)	ガバナー連絡会	未定	
	8	(土)	地区諮問委員会	未定	
	8	(土)	山崎ガバナーエレクト渡米壮行会	未定	
	8	(土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親忘年会 新世代奉仕委員会	未定	
2013年 (H.25)	1月	ロータリー理解推進月間			
		13~19	(日~土)	2013年度国際協議会	アメリカカリフォルニア州サンディエゴ
	19	(土)	米山奨学生 選考会	新潟チサンホテル	
	2月	世界理解月間			
		2	(土)	第2回米山奨学委員長セミナー	まちなかキャンパス
		9	(土)	地区運営会議(鈴木年度)	長岡グランドホテル
	9	(土)	地区諮問委員会(+予算管理委員会)(鈴木年度)	長岡グランドホテル	
	3月	識字率向上月間			
		2	(土)	米山奨学生修了式・歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟
	4月	ロータリー雑誌月間			
		6	(土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル
		7	(日)	長岡西RC30周年	長岡ベルナール
		13	(土)	新潟中央RC20周年	ANAクラウンプラザホテル新潟
21~26		(日~金)	規定審議会	アメリカイリノイ州シカゴ	
26	(金)	台湾インターアクト東京学館受け入れ式典・パーティー ガバナー連絡会	東京学館高等学校 長岡グランドホテル		
5月	11	(土)	白根RC50周年	サルナート(白根)	
	17~18	(金~土)	2013ロータリー世界平和フォーラム広島	ANAクラウンプラザホテル広島	
18	(土)	米山奨学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟		
6月	ロータリー親睦活動月間				
	2	(日)	新潟万代RC20周年	ホテルオークラ新潟	
23~26	(日~水)	RI国際大会 地区諮問委員会(鈴木年度) 鈴木年度感謝の集い	ポルトガル・リスボン 長岡グランドホテル 長岡グランドホテル		



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2560

国際ロータリー第2560地区 鈴木ガバナー事務所

〒940-0066 長岡市東坂之上町1丁目2-1 長岡グランドホテル5階（百合の間）

TEL / 0258-89-7041 FAX / 0258-89-7043 E-mail : s.suzuki@rid2560niigata.jp
